

J A 全農いわて純情産地いわて杯

第 4 1 回岩手県スポーツ少年団柔道大会実施要項（案）

- 1 趣 旨 大会（柔道）をとおして、青少年の健全育成と、スポーツ精神の高揚を図り、スポーツ少年団相互の交流を深めるとともに、柔道の普及振興に努める。
- 2 主 催 岩手県柔道連盟
- 3 共 催 岩手県教育委員会・（公財）岩手県体育協会・岩手県スポーツ少年団本部・岩手県柔道整復師会
- 4 特別協賛 J A 全農いわて
- 5 後 援 岩手日報社・NHK盛岡放送局・IBC岩手放送・テレビ岩手・めんこいテレビ・岩手朝日テレビ・FM岩手
- 6 日 時 平成 31 年 2 月 17 日（日）午前 10 時開会
- 7 会 場 岩手県営武道館
盛岡市みたけ三丁目 24-1 TEL019-641-4577
- 8 参加資格 (1) 岩手県スポーツ少年団、又は全柔連（岩手県柔道連盟）に登録している柔道スポーツ少年団で、スポーツ安全障害保険に加入していること。
(2) 団体試合は、柔道スポーツ少年団、各団体の小学 4・5 年生男女児童で 2 チーム以内とする。
(3) 配列については、中堅から大将までを 5 年生とし、先鋒から次鋒を 4 年生とする。但し、やむを得ない場合は 4 年生の補充として、3 年生をもって充てることもできる。（頭部外傷等、選手の事故防止のため、十分な受け身をとれることを所属チームの代表者が認めた選手に限る。）
(4) 全国少年柔道大会の参加資格に準じる。
(5) 1・2 年生は出場できない。
(6) 個人試合は、6 年生の男子・女子の部で行い、各部に各団体から 2 名以内とする。
(7) 参加者については、本人の意思の確認、個人情報プログラム及びインターネット掲載について、学校・保護者の承認を得ること。
※ 必ず出場所属のゼッケンをつけること。
※ 監督は、必ず全柔連公認指導者資格を所持していること。
- 9 試合方法 (1) 団体試合は、予選リーグ・決勝トーナメント方式とする。個人試合はトーナメント方式とする（男女別）
(2) 団体試合は、点取り試合方式とする
(3) 選手
ア 1 チームにつき監督 1 名、選手 5 名、補欠 2 名、計 7 名で編成する。
イ 選手の配列は、学年毎とし、その配列は先鋒・小学 4 年生、次鋒・小学 4 年生、中堅・小学 5 年生、副将・小学 5 年生、大将・小学 5 年生とする。但し同学年同士の配列は体重の軽いものを先に配列する。
ウ 下学年の児童が上学年の児童の位置に出場できるが学年順の配列を変更することはできない。
エ 試合ごとに選手の配列を変更することはできない。
オ 補欠の起用は、登録された選手に限る。
カ 選手の変更は、大会前日までに事務局に申し出ること。

(4) 試合

- ア 国際柔道連盟試合審判規定（少年大会特別規定）により行う。
- イ 試合時間は、原則としてリーグ戦2分、トーナメント戦3分とする。
- ウ 勝敗の判定基準は、団体試合においては「指導2差」以上とする。
個人試合は「指導1差」以上とするが、内容が同じ場合は僅少差（旗判定）で勝敗を決する。

エ チームの勝敗決定方法

- (ア) 勝敗は「点取り試合」とし勝ち数の多い方のチームを勝ちとする。
- (イ) 勝ち数が同数の場合は、内容を検討する。（一本・技有等）
- (ウ) 内容も同じ場合は、代表戦1回を行い、必ず勝敗を決する。
（トーナメント戦のみ）

オ リーグ内におけるチームの順位決定方法

- (ア) チームの勝ち数、引き分け、負け数による。
- (イ) (ア)で決しないときは、勝者数の合計による。
- (ウ) (イ)で決しないときは、勝ちの内容による。
- (エ) (ウ)で決しないときは、負け数による。
- (オ) (エ)で順位が決定しないときは、代表戦1回で決する。
- (カ) 3位決定戦は団体、個人とも行わない。

10 表彰

- (1) 団体試合は、優勝・準優勝・3位（2チーム）を表彰する。
- (2) 個人試合は、男女それぞれ優勝・準優勝・3位（2名）を表彰する。

11 組合わせ

- (1) 団体試合は、前回大会の上位4チームをシードし、他は同一市町村のチームが1回戦で対戦しないよう配慮しながら、大会事務局で厳正に抽選を行う。

- (2) 個人試合は、シードをしないで抽選を行う。

12 申込

- (1) 所定の申し込み用紙により、下記あて申し込むこと。

〒020-0002 盛岡市桜台1-16-1

小黒澤正智 宛 電話 090-4318-1621

- (2) 申し込み締切 平成31年1月18日（金）必着

13 参加費用

旅費、宿泊料、保険料等参加に要する経費は、参加者負担とする。

14 参加料

1チームにつき、3,000円とし、申込と同時に納入すること。

15 審判員

参加チームごと、1名以上の審判員を派遣すること。（経費は所属負担）
（参加申込書に必要事項を記載すること）

16 その他

- (1) 傷害等については、簡単な手当のみ行うが、それ以上について主催者は責任を負わない。
- (2) 審判・監督会議は大会当日9時20分、第1会議室で行う。
- (3) 団体試合の優勝チームは、全国少年柔道大会（平成31年5月講道館で開催予定）の出場権を得る。
- (4) 選手及び家族の来場は、乗合いでお願いします。（積雪のため駐車場が狭くなっています）
- (5) 形演武（投の形 腰技）を行います、必ず参加させること。参加申込書の形演武者名がない場合は試合の参加申し込みは受け付ない。